	課長	課長補佐	係長	主任	審査者	設計者	検算

工　事　設　計　書

工　事　名　　関金小学校体育館雨漏り改修工事

工事場所　　倉吉市関金町関金宿

一　　金　　　　円

（内消費税及び地方消費税額　　　　円）

工　事　概　要	起　工　理　由
体育館のアリーナ南北面の壁際で雨漏りが発生し、アリーナ床面が水浸しになる状況であります。 原因調査したところ、箱樋全体に経年劣化が生じ、特にシールの劣化が見られ耐久力が無いことなどが、数点の部位が原因と見受けられることから、雨漏りが生じたものと考えられるため修繕をするものです。	体育館アリーナ両サイドの屋根トヨである箱樋を残し、塗布防水材で箱樋の機能アップを図り、端部より雨水が浸入しないよう見切りとシール材を打ち直し遮水する工事です。

倉　吉　市

工 事 仕 様 書

教育総務課

関金小学校体育館雨漏り改修工事

工事編

１．　工事施工日程は学校と協議して決めることとし、生徒及び学校関係者に対する安全対策を講じること。。
２．　騒音等により学校運営に支障が出ない施工日程にすること。
３．　学校行事等により工程の調整が必要となる場合があるので、この場合は協力すること。
４．　工事材料は、学校に支障がない場所に保管し、風雨などで児童、学校に迷惑を掛けない場所に保管すること。
５．　足場は作業日以外に誰でも登ることが出来ないよう措置をすること。
６．　南側山側の足場は人が近づかない場所のため、メッシュは施さない。
７．　既設軒天井は水分を含むため撤去し、軽鉄天井下地材もM25に、仕上げ材を角波鉄板に取り替えること。
８．　施工の前段に雨漏り原因を再調査してから本施工に着手すること。
９．　既設取合いシーリング材は全て撤去し、新規のシーリング施工は施工中に雨漏りが生じないよう最善の注意を払うこと。
10.　ドレイン目詰まり確認も容易でないため、箱樋両サイド立上り部にオーバーフロー管を施すこと。
11.　施工中発生するほこりの飛散対策、施工後の清掃・片付を行うこと。
12.　撤去材の処分は関係法令に遵守した処分をすること。
13.　工事関係者車両駐車場、工事資材など置き場については学校と打合せをする。

書類編　次の書類を特記なき限り教育総務課に提出すること。

- 現場代理人選任通知書（必要な場合のみ、雇用関係確認書類の写し不要）
- 主任技術者選任通知書（経歴書、資格証の写し及び雇用関係確認書類の写し不要）
- 実施工程表（施工日程を学校と打合せ後に作成したもの。契約工程表は不要）
- 使用材料報告書
- 工事材料搬入報告書（全ての材料について報告、材料検収写真）
- 試験成績表（満水・通水成績表）
- 取扱説明書及び保証書（原本を学校に提出）
- 完成通知書（工事確認写真（着工前と完成時のものを各学校各１枚）を添付）

［関金小学校体育館雨漏り改修工事 ］

記 号	名　　称	規　格　寸　法	数　量	単位	単　価	金　額	備　　考
	直接工事費						
1	仮設工事		1.00	式			
2	箱樋改修工事		1.00	式			
3	軒天井改修工事		1.00	式			
	直接工事費　　計						
	共通費						
	共通仮設費		1.00	式			
	現場管理費		1.00	式			
	一般管理費等		1.00	式			
	共通費　　　計						
	工事価格　　計						
	消 費 税 等 相 当 額						
	総　　合　　計						

倉　　吉　　市

［関金小学校体育館雨漏り改修工事　］

記 号	名　　称	規　格　寸　法	数　量	単位	単　価	金　額	備　　考
1	仮設工事						
	本足場	先行手摺	625.00	㎡			
	防炎二類メッシュシート	北面側	312.00	㎡			
	安全手摺		416.00	m			
	昇降階段	２箇所	2.00	ヶ所			
	ステージ足場	２箇所	2.00	ヶ所			
	小計						
2	箱樋改修工事						
	高圧水洗浄	１０～１５Ｍｐａ	127.00	㎡			
	下地処理	目粗し	127.00	㎡			
	下地処理	水性エポキシ樹脂プライマー	127.00	㎡			
	ウレタン塗膜防水（平部）	特定化学物質無配合高品質１成分形 塗膜厚3mmJ部クロス補強	52.00	㎡			
	同上（立上り部）	塗膜厚２mm　J部クロス補強共	82.00	㎡			
	材料荷揚げ費	４．９Tレッカー共	1.00	式			

［関金小学校体育館雨漏り改修工事 ］

記号	名　　称	規　格　寸　法	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	発生材処分費		1.00	式			
	オーバーフロー管取付	VU50　エルボ共	4.00	ヶ所			
	同上箱樋、破風板貫通穴あけ		4.00	ヶ所			
	かわら取合い水切り	GLカラー0.4mm	75.00	m			
	破風板鼻隠し取合い水切り	GLカラー0.4mm	78.00	m			
	同上水切り周りシーリング	変性シーリング	153.00	m			
	小計						

［関金小学校体育館雨漏り改修工事 ］

記 号	名　　称	規　格　寸　法	数　量	単位	単　価	金　額	備　　考
３	軒天井改修工事						
	既存軒裏材撤去	珪酸カルシウム板6mm処分費共	52.50	㎡			
	LGS下地	M25　取付	52.50	㎡			
	軒裏角波鉄板張り	ＧＬカラー0.4ｍｍ	52.50	㎡			
	同上見切り	ＧＬカラー0.4ｍｍ	152.00	㎡			
	縦管部取外し・再取付	スライドソケット部取付共	8.00	ヶ所			
	小計						

改修場所
参考図面
屋　根　伏　図
1/200
屋　根　伏　図
1/200
DATE
TITLE
関金町立関金小学校体育館建築
工事設計図
屋　根　伏　図
SCALE
1/200
HEAD
CHIEF
DRAW
㈲安本設計事務所
一級建築士登録第49297号
安本　大治
NO -Ⓐ・E・M
9/47

施工場所
改修仕様
1.箱樋及び軒天井の改修工事である
2.既設箱樋を掃除後、高品質１成分形ウレタン塗膜防水を施す。
立上り及び継手部はクロス補強を行う。
3.防水前には10～15Mpa で高圧洗浄し汚れを除去する。
4.瓦、破風鼻隠し取り合い部は変性シーリング充填を施す。
5.既存軒天井ケイカル板をGL角波鉄板に取り替えるものとし
軽鉄天井下地はM25に取替える。
6.樋のメンテナンス用にオーバーフロー管を両側4箇所に設置。
矩計図 1/50
DATE
TITLE
関金町立関金小学校体育館建築 工事設計図
矩計図
SCALE
1/50
HEAD
CHIEF
DRAW
(有)安本設計事務所
一級建築士登録第49297号
安本 大治
NO
11/47